

今回は、大阪市立茨田北中学校で開催された職業講話(※)に参加しました！この職業講話では、学校側が選んだ9つの職種の中から、中学2年生の皆さん一人一人が興味を持った職種を事前に選んで、当日実際に話を聞く形式で進行了しました。

今回当社は、この職業講話の目的である「中学生の皆さんに仕事内容を紹介し、世の中の様々な仕事について知ってもらうこと」を踏まえ、「インフラ整備と建設コンサルタント」というテーマで講話を行いました。

具体的には、建設コンサルタントの仕事内容やその意義と仕事に対する思い、さらには当社が深く携わっており茨田北中学校付近の地下を通っている「寝屋川北部地下河川」のプロジェクトについて紹介しました。また併せて、防災教育出前講座で使用しているジオラマ模型や、自社開発の水害シミュレーションゲーム「オソレル」を活用し、水害の擬似体験を実施しました。これらの内容の講話を2回、各回約45分にわたってお話することで、皆さんに建設コンサルタントの仕事の具体的なイメージを持っていただくことを目指しました。

当日当社の講話には合計で31名の皆さんにご参加いただき、インフラやカーボンニュートラルといった普段馴染みのない用語が登場する中でも関心を持って耳を傾けていただきました。また、水害の擬似体験にも意欲的に取り組んでいただきました！！（模型から水が溢れてしまうハプニングもありましたが、とても盛り上がりました！🐼）

講話後に実施したアンケートでは、「建設は思ったより複雑で最初は何を言っているのか分からなかった。でも擬似体験をすることでなんとなく何を言いたいのか分かるようになった！！難しかったけど、町のためにいっぱい動いてくれていることを知ってうれしかった。」などの感想をいただき、このような機会を通じて、中学生の皆さんが自分の将来について具体的に考えるきっかけを提供できたことを大変嬉しく思いました！！また、「寝屋川北部地下河川」の存在を知っていただく良い機会にもなり、建設コンサルタントの仕事をより身近に感じてもらえたのではないかと思います！当社は、今後も積極的に活動していきたいと考えています。

(※) 弊社は令和6年7月より、Osaka city Education Network（OEN [オーエン]）に登録されております。これは大阪市教育局委員会事務局総合教育センター様により設立されたもので、大阪市の教育方針に沿った協力ができる企業や大学等によるネットワークを通して、教職員の研修・研究の支援や、出前授業・施設見学などを、多様な企業や大学などが学校園と連携して実施するものです。

弊社は企業や大学などが大阪市の子どもたち、学校園、先生のための「応援団（OEN団）」となり、大阪市の子どもたちを、一緒に「OEN（応援）」するという設立趣旨に賛同して参画を決めました。



建設コンサルタントの説明



オソレルで水害時の避難を擬似体験中…